Ⅰ　団体情報

…R7評価シート（R6決算）より転記
…R6具体的な行動計画より転記
…新たな記載欄

1　基本情報

団体名	株式会社 札幌振興公社	所管課	経）観光・MICE推進課
		記入者	担当　及川　電話　011-211-2376
基本財産	562,600千円	本市出資額	477,600千円（出資割合　84.9%）
設立年月日	昭和32年(1957年）7月12日	出資年月日	昭和32年(1957年）8月31日
設立・出資目的	（設立目的） 公共用地の先行取得事業、不動産賃貸事業、児童遊園施設等の経営を行うことを目的に設立した。その後、平成10年12月に（株）札幌交通開発公社を吸収合併し、藻岩山ロープウェイ等の事業を引き継いだ。 （出資目的） 当初、公有地の先行取得を主な目的としていたが、現在は、不動産の賃貸、駐車場等の公益的事業の管理運営、観光・スポーツ施設の管理運営等を通じて都市機能の維持向上を図ることを出資目的としている。	沿革	昭和32年　会社設立 昭和60年　藻岩山ロープウェイ営業開始（※） 平成 8年　大倉山ジャンプ競技場等の管理開始 平成10年　㈱札幌交通開発公社と合併 平成23年　藻岩山ロープウェイリニューアル ※印は札幌交通開発公社の事業
代表者	代表取締役社長（常勤）　粟崎 寿也（市ＯＢ）		
主な出資者	① 札幌市（84.9%）　② （株）北洋銀行（7.1%）　③ (株)北海道銀行（3.6%） ④ 北海道瓦斯（株）（1.8%）　⑤ (株)さっぽろテレビ塔（1.6%）　⑥ 札幌商工会議所（1.1%）		

配当金の状況

保有株数	97,504株		
配当状況	過去配当歴	あり	
	配当額	配当率（年）	1株当たり配当
R2	0円	0%	0円
R3	0円	0%	0円
R4	0円	0%	0円
R5	5,265,216円	1.10%	54円
R6	5,265,216円	1.10%	54円

2　実施事業

①	不動産の賃貸	②	駐車場の経営
③	大倉山事業	④	藻岩山観光事業
⑤	飲食事業	⑥	
⑦		⑧	

➡「事業ごとの状況」参照

3　団体職員・構成員等

		本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数
役員						15
	常勤取締役	4	0	2	0	
	常勤監査役	0	0	0	0	
	非常勤取締役	7				
	非常勤監査役	2				
職員						213
	常勤管理職	1	0	10	1	
	常勤一般職	0	0	48	97	
	非常勤職員	56				

役員の任期		
取締役	2	年
監査役	4	年
代表権のある役員の就任年月		
取締役	R8.6	
監査役	-	
職員総数の推移(人)		
R05.4.1時点	185	
R06.4.1時点	200	

令和7年4月1日現在(単位：人)

プロパー職員の年齢構成			
10歳代	0	40歳代	18
20歳代	5	50歳代	16
30歳代	19	60歳代	0
平均年齢	42.0	歳	

プロパー職員の退職・採用状況（人）					
	退職		採用		募集
	定年	中途	新卒	中途	
R4	2	2	0	3	
R5	1	4	0	8	
R6	0	4	0	6	
R7	2	1	0	0	

補足

近年は、新卒採用は行っておらず、欠員発生時に中途採用にて経験者を採用。

4　財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区　分			R5年度決算	R6年度決算	(経常収益比)	（前年比）
財務状況	経常収入内訳	経常収入（a+f）	3,214,451	3,409,318	(100.0%)	(＋194,867)
損益計算書	営業	売上高（a）	3,166,904	3,361,676		(＋194,772)
		営業費用（b）	3,059,474	3,257,410		(＋197,936)
		うち販売費・一般管理費（c）	2,846,311	2,024,896	(59.4%)	(▲ 821,415
		うち人件費(d)	855,756	919,869	(27.0%)	(＋64,113)
		営業利益（e）	107,430	104,266		(▲ 3,164)
	営業外	営業外収益（f）	47,548	47,643		(＋95)
	当期純利益(g)		62,485	47,133		(▲ 15,352)
貸借対照表	資産(h)		12,870,931	13,517,817		(＋646,886)
	流動資産(i)		1,187,270	1,634,036		(＋446,766)
	固定資産(j)		11,683,662	11,883,782		(＋200,120)
	負債(k)		10,487,261	11,092,992		(＋605,731)
	流動負債(l)		1,468,897	1,632,445		(＋163,548)
	固定負債(m)		9,018,364	9,460,547		(＋442,183)
	純資産(n)		2,383,670	2,424,825		(＋41,155)
	資本金(o)		100,000	100,000		(0)
	借入金残高(p)		4,116,632	4,995,015		(＋878,383)

5　本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区　分	R5年度決算	R6年度決算	（前年比）
市補助金・交付金・負担金	2,764	4,365	(＋1,601)
市委託料	257,931	264,686	(＋6,755)
市業務委託料	7,519	7,632	(＋113)
うち随意契約	0	1,196	(＋1,196)
市指定管理費	250,412	257,054	(＋6,642)
うち非公募	202,692	208,121	(＋5,429)
（参考）再委託額	161,059	163,889	(＋2,830)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率	(62.4%)	(61.9%)	(▲ 0.5%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
（参考）市施設利用料金収入	136,411	136,371	(▲ 40)
うち非公募	0	0	(0)

6　所管局による検証　（R6行動計画より）

今後の在り方 （設立・出資目的が現在も同様に続いているかにも触れること。）	（１）団体の在り方、出資の在り方 本市では、平成25年度に「札幌市観光まちづくりプラン」を策定し、札幌の特性を備えた魅力資源を十分に活用し、観光コンテンツの充実・強化と付加価値の向上を図ることにより、市民や来訪者にとって魅力的なまちづくりを推進してきており、令和５年度には「第２次札幌市観光まちづくりプラン」を策定したところ。 当該プランでは、2032年度の総観光消費額1兆円という目標を掲げており、その目標達成には、札幌を代表する観光施設である藻岩山及び大倉山の管理運営を行う当該団体と本市とが、より一層連携を密にし、その推進に取り組んでいくこと必要があり、観光施策の推進を補完・代行する役割を担う団体として、本市として一定の支援や関与を継続していく必要がある。 一方で、団体の経営の安定性や組織の自立性を高めていくためには、今後の事業の在り方や本市の関わり方を見直していく必要がある。 以上を踏まえ、当該団体の経営状況を鑑みながら、出資金を段階的に引き揚げを視野に入れるなど、出資者としての一定の責任を果たせる範囲での出資の在り方の見直しを検討していく必要があると考える。 （２）経営の安定性や自立を高める方策 （１）を踏まえ、本団体が、出資目的を果たしていくには、大倉山観光事業や藻岩山観光事業において、公共的な役割を果たしつつも多様な主体と連携を図ることで来場者数などを高めて効果的な成果を上げるとともに、時代の変化を踏まえた取組を積極的に進めていくべきと考える。 そのためには、他団体（施設）と比べた独自性の発揮に取り組んでいくべきであり、観光都市・札幌の魅力向上に資する積極的な事業展開を求めていく。 なお、昨今の人件費や物件、光熱費高騰による管理者負担が増加されることが想定されるため、契約手法の見直しやDX導入による事務効率化を図ることによって、当面の支出軽減策も併せて進めていくよう求めていく。

7　他の政令指定都市の状況

なし

Ⅱ　事業ごとの状況

事業内容１	不動産の賃貸	採算性	採算性（市補助等除く）	市施策関係性	民間代替性
		○	／	×	○

…R7評価シート（R6決算）より転記
…R6具体的な行動計画より転記

主要事業名	不動産賃貸・駐車場事業等	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	不動産賃貸については、札幌市の要請に基づいて建設したビル等の経営や公社所有地の有効活用を通じて、都市機能の向上に寄与する。 直営駐車場について、地下鉄駅等の交通機関の要衝に位置しており、パークアンドライドを目的とした駐車場を中心に管理運営し、都心の渋滞緩和や公共交通機関の利用促進を促すことに寄与する。

1.事業内容	市支出欄	金額欄
①建物賃貸事業 さつきた8･1、ＳＤＣ北12条ビル、宮の沢ターミナルビル、 白石ガーデンプレイス、セレスタ札幌、 大谷地アドバンシービル（セカンドストリート等）、幌北綜合センター、すすきの市場、山の手店舗（インポート・プラス）、 新札幌薬局（クリオネ薬局）、さっぽろ創世スクエア、北14条複合店舗（オートバックス）、旧小熊邸（ドリーバーデン）など	（市支出なし）	0　（千円）
②月極・時間貸し駐車場の運営 二十四軒、新札幌、大谷地、琴似、北14条、大谷地東、宮の沢（全てパークアンドライド実施）	（市支出なし）	0　（千円）

2.実施結果

⑴事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	1,425,750	1,335,467
（経常収益比）	(＋44.4%)	(＋39.2%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	0	0
市施設利用料金収入	0	0
自主事業収入（補助金除く）	1,408,862	1,314,762
その他収入	16,888	20,705
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	1,071,764	1,102,024
事業費	1,040,988	1,062,288
管理費等	30,776	39,736
項目	R5年度	R6年度
収支差	353,986	233,443
収支比率	133.03%	121.18%

⑵活動指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ ﾃﾅﾝﾄに向けた不動産仲介会社との連携	実施	実施	実施
❷ ホームページ等での駐車場案内	実施	実施	実施
❸			
❹			
❺			

⑶成果指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ 直営駐車場（満車達成率）	70%	80%	70%
❷ 賃貸ビル等（稼働率）	100%	100%	100%
❸			
❹			
❺			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は　□十分出ている　■高める余地あり　□出ていない

直営駐車場の満車達成率の実績値令和５年度実績から変らずに目標達成に至っていないことから、ホームページ等での駐車場案内を継続して実施するとともに、都心の渋滞緩和や公共交通機関の利用促進を図るために、更なる利用促進について取り組むよう強く求める。

なお、建物賃貸事業の稼働率は目標を達成しており、引き続き稼働率100%が維持できるようテナントや不動産仲介会社との連携について引き続き求める。

事業内容２	駐車場の経営	採算性	採算性（市補助等除く）	市施策関係性	民間代替性
		○	／	○	○

…R7評価シート（R6決算）より転記
…R6具体的な行動計画より転記

主要事業名	札幌駅周辺自転車等駐車場管理	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	指定管理者として札幌駅周辺の駐輪場の適切かつ円滑な管理を行う

1.事業内容	市支出欄	金額欄
札幌駅周辺自転車等駐車場管理 各種駐輪場の管理運営、駐輪場料金の収受 ※直営駐車場については、事業内容１ 不動産の賃貸に記載されている。	市指定管理費（公募）	13,871　（千円）

2.実施結果

⑴事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	49,968	47,460
（経常収益比）	(＋1.6%)	(＋1.4%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	13,200	13,871
市施設利用料金収入	33,997	33,589
自主事業収入（補助金除く）	2,479	0
その他収入	292	0
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	48,053	46,082
事業費	45,775	44,390
管理費等	2,278	1,692
項目	R5年度	R6年度
収支差	1,915	1,378
収支比率	103.99%	102.99%

⑵活動指標

		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶	職員の意識統制による親切で丁寧なサービスの徹底	実施	実施	実施
❷	自転車等管理システムによる円滑で正確な管理体制の実践	実施	実施	実施
❸	定期券販売開始日等の繁忙期における人員増員（案内・整理・誘導対応）	実施	実施	実施
❹	パンフレット・ポスター・ＷＥＢを利用した周知徹底	実施	実施	実施
❺				

⑶成果指標

		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶	有料駐輪場利用者数（定期利用）	5,278	5,300	4,468
❷	有料駐輪場利用者数（一時利用）	156,952	157,000	135,589
❸	有料駐輪場利用料金収入（千円）	33,997	34,597	33,589
❹	利用者満足調査（※）	93%	100%	94%
❺	※（ホームページでのアンケート調査で運営管理について「良い」・「普通」・「悪い」の内「普通」以上と回答した割合）			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は　■十分出ている　□高める余地あり　□出ていない

施設の管理運営は適正に執行されており、アンケート結果からも利用者の満足度も概ね高く、安全・快適に利用できるよう管理されていることが見て取れる。

主要事業名	大通周辺自転車等駐車場管理	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	指定管理者として大通周辺の駐輪場の適切かつ円滑な管理を行う。

1.事業内容	市支出欄	金額欄
大通周辺自転車等駐車場管理 各種駐輪場の管理運営、駐輪場料金の収受 ※直営駐車場については、事業内容１ 不動産の賃貸に記載されている。	市指定管理費（公募）	30,614　（千円）

2.実施結果

⑴事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	74,899	75,204
（経常収益比）	(＋2.3%)	(＋2.2%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	30,182	30,614
市施設利用料金収入	44,717	44,270
自主事業収入（補助金除く）	0	246
その他収入	0	74
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	73,233	72,551
事業費	69,911	72,435
管理費等	3,322	116
項目	R5年度	R6年度
収支差	1,666	2,653
収支比率	102.27%	103.66%

⑵活動指標

		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶	職員の意識統制による親切で丁寧なサービスの徹底	実施	実施	実施
❷	自転車等管理システムによる円滑で正確な管理体制の実践	実施	実施	実施
❸	定期券販売開始日等の繁忙期における人員増員（案内・整理・誘導対応）	実施	実施	実施
❹	パンフレット・ポスター・ＷＥＢを利用した周知徹	実施	実施	実施
❺				

⑶成果指標

		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶	有料駐輪場利用者数（定期利用）	6,044	6,100	4,954
❷	有料駐輪場利用者数（一時利用）	235,695	236,000	242,230
❸	有料駐輪場利用料金収入（千円）	44,717	44,840	44,269
❹	利用者満足調査（※）	99%	100%	88%
❺	※（ホームページでのアンケート調査で運営管理について「良い」・「普通」・「悪い」の内「普通」以上と回答した割合）			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は　□十分出ている　■高める余地あり　□出ていない

施設の管理運営は適正に執行されている。利用者満足度調査において前回結果を下回っていることから、お客様アンケートの意見を参考に、より満足度を向上できるよう改善していくこと。

事業内容３	大倉山事業	採算性	採算性（市補助等除く）	市施策関係性	民間代替性
		×	／	○	×

…R7評価シート（R6決算）より転記
…R6具体的な行動計画より転記

主要事業名	ジャンプ競技場等の管理運営	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	ジャンプ競技場の指定管理等を通じて、ジャンプ競技に対する市民の理解を深め、普及振興及び競技力の向上を図る。また、オリンピックミュージアムのリニューアル及びオリンピックミュージアムネットワークへの加盟を契機として、オリンピズムの普及啓発を図る。

1.事業内容	市支出欄	金額欄
①札幌市大倉山ジャンプ競技場 ②札幌市宮の森ジャンプ競技場 ③札幌市荒井山シャンツェ ④札幌オリンピックミュージアム ・施設、設備の維持管理 ・施設の利用供与 ・大型映像車貸出 ジャンプ大会、防災訓練、各種道内イベント等 ・イベントの実施（自主事業） ウィンタースポーツフェスタ ビックラ！スポフェスin大倉山 大倉山冬花火などの実施	市指定管理費（非公募）	189,200　（千円）

2.実施結果

⑴事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	300,591	327,883
（経常収益比）	(＋13.1%)	(＋13.1%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	184,265	189,200
市施設利用料金収入	57,697	58,512
自主事業収入（補助金除く）	49,228	70,397
その他収入	9,401	9,774
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	312,700	334,088
事業費	280,146	300,013
管理費等	32,554	34,075
項目	R5年度	R6年度
収支差	▲ 12,109	▲ 6,205
収支比率	96.13%	98.14%

⑵活動指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ ｼﾞｬﾝﾌﾟ練習促進の為、ｼﾞｬﾝﾌﾟ台無料開放(6/1～10/20の金土日)	10日間	実施	13日間
❷ ウインターフェスタの実施	中止	実施	中止
❸ オリパラ教育の実施	実施（63校）	実施（63校）	実施（63校）
❹	実施	実施	実施
❺			

⑶成果指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ リフト利用者数（延べ人数）	398,642	462,000	407,028
❷ ミュージアム来場者数	114,867	130,000	117,754
❸ ミュージアム来場者アンケート総合満足度	91%	95%	97%
❹			
❺			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は　□十分出ている　■高める余地あり　□出ていない

大倉山ジャンプ競技場のリフト利用者数及び札幌オリンピックミュージアムの来場者数について、いずれも目標値には達していないものの、令和５年度実績と比較し微増している。

大倉山ジャンプ競技場では、スポーツ体験イベントや展望台リフトの夜間営業を継続して実施するなど、スポーツの普及振興に資する取組を行うとともに、札幌の主要な観光施設としての魅力発信を図り、観光資源としての施設活用にも力を入れていることは評価できる。

また、札幌オリンピックミュージアムでは、市内の小学校63校へのオリパラ教育を実施しており、オリンピズムの普及に貢献していると評価できる。

今後も大倉山全体の魅力を高める施策を実施し、ジャンプ競技をはじめとするウィンタースポーツの普及振興や観光振興に寄与していただきたい。

事業内容４	藻岩山観光事業	採算性	採算性（市補助等除く）	市施策関係性	民間代替性
		○	○	○	○

…R7評価シート（R6決算）より転記
…R6具体的な行動計画より転記

主要事業名	藻岩山観光事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	札幌の観光を代表する藻岩山は、その自然を生かした観光資源として、保全と活用によって魅力アップを一層促進し、市民には誇りと、観光客には喜びや、驚きを与える観光名所として重要な役割を担っていく。

1.事業内容	市支出欄	金額欄
①藻岩山ロープウェイの経営 ②藻岩山山頂展望台の経営	市補助金	575　（千円）
	市委託料（随意契約）	1,087　（千円）
③藻岩山観光道路の経営 ④藻岩山スキー場ロッジの経営 ⑤藻岩山中腹売店の経営	（市支出なし）	0　（千円）

2.実施結果

⑴事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	728,674	898,013
（経常収益比）	(＋22.7%)	(＋26.3%)
市補助金・交付金・負担金	1,650	575
市業務委託料	1,103	1,087
市指定管理費	0	0
市施設利用料金収入	0	0
自主事業収入（補助金除く）	710,058	880,514
その他収入	15,863	15,837
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	608,104	645,366
事業費	585,405	634,817
管理費等	22,699	10,549
項目	R5年度	R6年度
収支差	120,570	252,647
収支比率	119.83%	139.15%

⑵活動指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ イベント回数	２回	３回	２回
❷ 札幌市内小学校生徒等へのｲﾍﾞﾝﾄ告知（ﾁﾗｼ配布）	１回	１回	１回
❸ 索道技術研修（外部主催）	１０回	１２回	１３回
❹			
❺			

⑶成果指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ 藻岩山施設利用者数(延人員)	783千人	861千人	939千人
❷ 市民割引利用者数（実人員）	19,942人	21,193人	21,918人
❸			
❹			
❺			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は　■十分出ている　□高める余地あり　□出ていない

藻岩山施設利用者数について、目標を達成したことは評価できる。引き続きサービスの向上や安全運行の強化に取り組むとともに、藻岩山全体の魅力向上を図ることにより、市民や観光客の満足度や利用率の向上を目指すこと。

事業内容５	飲食事業	採算性	採算性（市補助等除く）	市施策関係性	民間代替性
		○	／	×	○

…R7評価シート（R6決算）より転記
…R6具体的な行動計画より転記

主要事業名	料飲事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	さっぽろテレビ塔レストラン「ザ　ガーデン　サッポロ」、藻岩山レストラン「ザ　ジュエルズ」及び大倉山レストラン「ヌーベルプース大倉山」の３レストランを一体とし「SAPPORO VIEWTIFUL DINING」を銘打ったブランディングを行い、観光事業と連動した企画展開や広告宣言を活用し、ＰＲと集客施策を実施することにより観光振興に寄与する。

1.事業内容	市支出欄	金額欄
①藻岩山山頂レストラン「ザ ジュエルズ」 ②大倉山ジャンプ競技場内「ヌーベルプース大倉山」 ③さっぽろテレビ塔「ザ ガーデンサッポロ 北海道グリル」 ④さっぽろテレビ塔ビアガーデン（夏期限定） ⑤その他、各レストランに付随するカフェ、ケータリング業務	（市支出なし）	0　（千円）

2.実施結果

⑴事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	504,951	593,692
（経常収益比）	(＋15.7%)	(＋17.4%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	0	0
市施設利用料金収入	0	0
自主事業収入（補助金除く）	498,126	591,631
その他収入	6,825	2,061
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	557,362	607,031
事業費	557,077	606,853
管理費等	285	178
項目	R5年度	R6年度
収支差	▲ 52,411	▲ 13,339
収支比率	90.60%	97.80%

⑵活動指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ 各レストランにおける毎月の衛生点検の実施	実施	実施	実施
❷			
❸			
❹			
❺			

⑶成果指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
❶ 売上高	498,126千円	545,548千円	591,631千円
❷			
❸			
❹			
❺			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は　□十分出ている　■高める余地あり　□出ていない

観光事業と料飲事業に分かれており、レストランがもたらしている観光施設への経済効果がわかりにくい状況となっていることから、アンケート等で把握することを求めていく。

III　役員・管理職情報

令和7年7月1日現在

OB・現職	役職	団体職名（現在）	市職位等（出身）	就任年月日	職務内容	派遣・再就職が必要な理由
市OB	常勤役員	専務理事	元部長職	R〇.〇		（R6具体的な行動計画の人的関与欄、市職員部HP公表内容等を参照の上、入力ください）
市OB	常勤役員	代表取締役社長	元局長職	R7.6	観光、スポーツ施設の管理運営を始めとする当該法人の会社約款に定める事業運営を通じて、適正な経営管理を行うこと。	当該法人の事業はいずれも観光・スポーツ施策をはじめとして札幌市の各施策の一端を担っており、札幌市と当該法人との連携強化が必要不可欠であることから、札幌市での行政経験豊富な人材が必要であるため。
市OB	常勤役員	常務取締役	元部長職	R5.4	大倉山・宮の森・荒井山ジャンプ競技場施設全般に係る維持管理の総括業務等を行うこと。	当該法人の事業はいずれも観光・スポーツ施策をはじめとして札幌市の各施策の一端を担っており、札幌市と当該法人との連携強化が必要不可欠であり、大倉山ジャンプ競技場は、庶務・経理からリフト運行、レストランなど施設内で多岐にわたる業種の社員が在職しており、高い労務管理能力や来場者サービス意識が必要であり、行政経験を通じて能力を培った経験が豊富な人材が必要であるため。
市OB	常勤役員	常務取締役	元局長職	R6.6	藻岩山観光施設全般に係る維持管理の総括業務等を行うこと。	当該法人の事業はいずれも観光・スポーツ施策をはじめとして札幌市の各施策の一端を担っており、札幌市と当該法人との連携強化が必要不可欠であり、藻岩山観光施設は、庶務・経理からロープウェイ運行、観光施設維持管理、レストランなど施設内で多岐にわたる業種の社員が在職しており、高い労務管理能力や来場者サービス意識が必要であり、行政経験を通じて能力を培った経験が豊富な人材が必要であるため。
現職	非常勤役員	取締役	局長職	R7.5		
現職	非常勤役員	取締役	局長職	R6.5		

令和７年７月１日付　組織・機構・人事配置図

※担当より右記の社員については五十音順の記載としております。

代表取締役社長　栗崎寿也

専務取締役（総務部担当）（事業部担当）（料飲部担当）（安全統括管理者）　村田祐一

常務取締役（大倉山担当）　中目晃嗣

常務取締役（藻岩山担当）　松川泰昭

取締役（ミュージアム担当）　阿部雅司

市OB・常勤
職位：元局長職
着任：R7.6

市OB・常勤
職位：元部長職
着任：R5.4

市OB・常勤
職位：元部長職
着任：R6.6

総務部長　◎門間稔

総務課長　◎山本聡平

総務G

- 総務係長　◎浅川航太
  - 庶務：◎櫻井真妃、◎藤澤宗一郎
- 経理担当係長　◎篠田厚

事業部長　◎千葉光治

事業課長　◎橋本誉史裕

施設管理G

- 施設管理係長　◎菅原諒平
  - 施設管理：◎丸田蔵斗、◎若杉眞太朗
- 事業調整担当係長　◎西野耕地
- 施設管理担当係長　◎榎本仁史（文書保存センター担当）
- 警備担当係長　大倉山施設運営課長事務取扱
  - 保険：★樋口友枝
  - 駐輪場：◎高橋里枝（大通担当）
- 防災センター担当係長　◎吉田摂（白石/大谷地担当）
  - 白石/大谷地：◎伊藤武昭
- 防災センター担当係長　◎島崎健太（光星担当）
  - 光星：◎吉田琢哉
- 防災センター担当係長　◎伊藤一則（宮の沢担当）
  - 宮の沢：◎西村政幸、◎早川佳奈
- 設備保守担当係長　◎杉山勇樹

駐車場：★千田修弘
文書保存センター：★樫岡勝美
札幌駅駐輪場：☆鳥本克紀、○古畑孝
大通駐輪場：★長谷川賢

営業企画課長　◎江良晋

営業企画G

- 営業係長　◎川田良太
  - 営業企画：◎米内山遊
- 企画広報担当係長　◎遠藤有香
- 料飲営業担当係長　○石井誠

大倉山事業部長　常務取締役担当

ミュージアム館長　取締役担当

事業課長　◎前田祥平

庶務・ミュージアムG

- 庶務係長　◎北條貴大
  - 庶務：◎小野祥輔、◎葛間由子、◎矢部翔子
- 事業運営担当係長　◎谷口大輔
- ミュージアム担当係長　◎山谷和正
  - ミュージアム：◎外山綾乃、◎牧田未央

庶務：○寺本知香

ミュージアム担当課長　大倉山事業課長兼務

施設運営課長　◎吉田広幸

施設運営G

- 施設運営係長　◎舘山雅樹
  - 施設運営：◎加藤将太郎、◎西森幹雄、◎渡邊和樹

リフト：○有田柊二、○奥田優作、○栗田真也、○後藤竜之介、○齋藤健太、○鈴木崇仁、○田中聖二、○南波誠一、○藤田翔平、○曲木稜、○松崎雅也、○三好正倫

藻岩山事業部長　★早坂英司

事業課長　藻岩山事業部長事務取扱

庶務・観光道路G

- 庶務係長　★山田澄江
  - 庶務：◎奥田帆南、◎金木凌太郎、◎新開華奈
- 事業運営担当係長　◎佐々木直人
- 観光道路担当係長　○黒田貴志

窓口：○板垣優輝、○稲田伶菜、○國塚芳恵、○多原順也

観光道路：○舘山広栄、○渡邉吉幸

施設運営課長　◎土田正寿

施設運営G

- 施設運営係長　◎河上淳
  - 施設運営：◎石川陽平、◎石川喜之、◎小山竜弥、◎高橋聡、◎高丸聖矢、◎玉田光弘

運転・改札：○朝倉勇也、○礒田佑机、○上野希、○近藤圭介、○酒井菜摘、○高橋花奈、○武井さやか、○谷口慶太、○田村綾那、○長谷川彗斗、○本間景子、○丸山修平、○南翔大、○村田怜、○八幡和彦

園地管理：○千葉浩二

料飲部長（総料理長）　◎塚本吉紀

料飲課長（総支配人）　◎伊賀智史

料飲係長（統括支配人）　◎村松良介

- 庶務：◎若狭萌

[ヌーベルブース]

副総支配人（課長職）　料飲課長（総支配人）兼務

レストラン庶務担当課長　大倉山事業課長兼務

[ヌーベルブース]

- 支配人（係長職）　○三品真二
  - サービス：○畠山慎一、○三谷まどか、○毛利勲
- マネジャー（係長職）　○牛田智之
  - レストラン庶務：大倉山庶務担当料飲庶務担当兼務
- レストラン庶務担当係長　大倉山庶務係長兼務

サービス：○杉田里美

[ジュエルズ]

副総支配人（課長職）　料飲課長（総支配人）兼務

レストラン庶務担当課長　藻岩山事業課長兼務

[ジュエルズ]

- 支配人（係長職）　料飲係長（統括支配人）兼務
- マネジャー（係長職）　○水上貴
  - レストラン庶務：藻岩山庶務担当料飲庶務担当兼務
- レストラン庶務担当係長　藻岩山庶務係長兼務

サービス：★池田千草、○遠藤千雪、○嘉屋祐里奈

[ガーデン]

副総支配人（課長職）　料飲課長（総支配人）兼務

レストラン庶務担当課長　料飲課長（総支配人）兼務

[ガーデン]

- 支配人（係長職）　○佐藤勝則
  - サービス：○下田このみ
- マネジャー（係長職）　ブリック支配人兼務
  - レストラン庶務：料飲庶務担当兼務
- レストラン庶務担当係長　料飲係長兼務

サービス：○長田翔哉、○毛利颯真

[ブリック]

副総支配人（課長職）　料飲課長（総支配人）兼務

レストラン庶務担当課長　料飲課長（総支配人）兼務

[ブリック]

- 支配人（係長職）　○山口祥隆
  - サービス：○小黒澪来緯、○村山愛実
- マネジャー（係長職）　○後藤義人
  - 羊蹄：○野口雅人
- レストラン庶務担当係長　料飲係長兼務
  - レストラン庶務：料飲庶務担当兼務

サービス：○八幡楠

キッチン担当課長（副総料理長）　料飲部長事務取扱

料飲担当係長（統括シェフ）　◎高田翔太

[ヌーベルブース]

- シェフ（係長職）　○荒木隆宏
- キッチン（係長職）　○山崎佑也

キッチン：○鈴木景士、○手塚優斗、○猫塚由香

[ジュエルズ]

- シェフ（係長職）　料飲担当係長（統括シェフ）兼務
- キッチン（係長職）　○北嶋賢一

キッチン：○今野瑠稀、○齋藤渡、○中谷守

キッチン：○高沢稜太、○富元謙介、○中野杏菜

[ガーデン]

- シェフ（係長職）　○籠田裕亮

キッチン：○遠藤秀、○小田島渓一郎、○國奥愛美

キッチン：○間瀬大嗣、○佐藤豪樹、○花輪昭吾

[ブリック]

キッチン：○草島ひばり、○鳴海快彦

区分（人数）		社長・専務取締役	常務取締役	取締役	顧問	部長職	課長職	係長職	担当	合計
社長・専務取締役		2			1					3
総務部			1				1	2	2	6
事業部						1	2	10	14	27
大倉山事業部			1	1		1	2	4	21	30
藻岩山事業部			1			1	1	4	31	38
料飲部	共通					1	1	1	1	4
	ヌーベルプース							4	7	11
	ジュエルズ							2	9	11
	ガーデン							3	9	12
	ブリック							1	6	7
合計		2	3	1	1	4	7	31	100	149

区分（人数）		社長・専務取締役	常務取締役	取締役	顧問	部長職	課長職	係長職	担当	合計
役員		2	3	1						6
正社員（総合職）	◎					3	7	19	28	57
正社員［専任職・専門職（月給）］	○							12	65	77
正社員（再雇用）	★					1		1	5	7
正社員（嘱託）	☆				1				1	2
契約社員	◇									0
派遣社員	※									0
出向社員	◆									0
合計		2	3	1	1	4	7	32	99	149

株式会社札幌振興公社　取締役及び監査役名簿

（令和7年6月24日現在）

地　位	氏名	担当及び他の法人等の代表状況
代表取締役社長	粟崎　寿也	
専務取締役	村田　祐一	
常務取締役	中目　晃嗣	
常務取締役	松川　泰昭	
取締役	阿部　雅司	
取締役	和田　康広	札幌市 経済観光局観光・MICE担当局長
取締役	芝井　静男	札幌市 交通事業管理者
取締役	白濱　光人	㈱さっぽろテレビ塔 代表取締役社長
取締役	廣田　恭一	札幌商工会議所 専務理事
取締役	権平　宗中	株式会社北洋銀行 執行役員　公金・地域産業支援部長
取締役	平川　昌之	株式会社北海道銀行 常務執行役員　本店法人営業部本店長
取締役	八木　渉	北海道瓦斯株式会社 常務執行役員 総務人事部担当総務人事部長
監査役	愛須　一史	弁護士法人水原・愛須法律事務所 弁護士
監査役	上田　恵一	上田恵一公認会計士事務所 公認会計士　税理士